

# 深層崩壊

生じるのか。

入場  
無料

## メカニズムを知り有事に備える



ごあいさつ

(一社)斜面防災対策技術協会  
富山支部長

村尾于尹

近年、ゲリラ豪雨により山腹斜面が大きく崩壊する「深層崩壊」と呼ばれる土砂災害が全国各地で発生しています。平成25年10月の台風26号による豪雨に伴い伊豆大島では、大規模な土砂災害により、死者35名の甚大な被害が発生しました。富山県においても江戸期には、立山カルデラの大鷲、小鷲の大崩壊が常願寺川流域に多くの被害をもたらしました。

国外では、2000年の台湾・高雄県小林村で起きた死者500名を超える大地震被害で「深層崩壊」が大きく関与したのは記憶に新しいところです。

本講演会が、今後多発が危惧される「深層崩壊—どこが崩れるか」のメカニズムや「災害時の対応」などの情報を県民の皆様や関係者と共有する一助となり、そして防災対策の視点から「深層崩壊」についてハード、ソフト両面から考える機会となることを期待しています。

また、体験報告では、立山町立立山小学校6年生の「わたしたちのくらしを守る立山砂防」について、技術報告では「ハワイ島火山活動」と「富山県東部地域におけるジオパークの取り組み」についての報告を予定していますので、多数のご参加をお願いいたします。

平成26年 2月10日 月

13:30~17:30 (受付13時~)

### ホテルグランテラス富山

3階「薫風の間」

(旧名鉄ホテル)

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2番28号 TEL: 076-431-2211 (代表)

主催 / (一社) 斜面防災対策技術協会富山支部 富山県治水砂防協会  
NPO 法人富山県砂防ボランティア協会

後援 / 富山県、北日本新聞社、日刊建設通信新聞社北陸支局、富山県地質調査業協会、(公社) 地盤工学会北陸支部、NPO 法人富山県地すべり防止工事士会  
グリーンキャスター事業協同組合、立山・神通砂防スペシャルエンジニア





# いつどこで深層崩壊は生じるのか。



## time schedule

- |       |      |   |
|-------|------|---|
| 13:00 | 受付   |   |
| 13:30 | 開会   |   |
|       | 開会挨拶 | (一社)斜面防災対策技術協会富山支部長 <b>村尾 于尹</b> <small>むらお ゆきただ</small>  |
| 13:35 | 特別講演 | 「深層崩壊—どこが崩れるか」<br>京都大学大学院教授 <b>千木良 雅弘</b> 氏 <small>ちぎら まさひろ</small><br><small>京都大学防災研究所 (地盤災害研究部門 山地災害環境分野)</small> |
| 14:35 | 体験報告 | 「わたしたちの暮らしを守る立山砂防」<br>立山町立立山小学校6年生  |
| 15:05 | 基調講演 | 「災害時の対応」<br>(一社)全国治水砂防協会理事長 <b>岡本 正男</b> 氏  |
| 16:05 | 休憩   |   |
| 16:20 | 技術報告 | 「ハワイ島火山活動」<br>富山大学大学院理工学研究部教授 <b>竹内 章</b> 氏<br>㈱村尾地研 調査部調査二課長 <b>新谷 崇</b> 氏   |
| 17:00 | 技術報告 | 「富山県東部地域におけるジオパークの取り組み」<br>立山黒部ジオパーク推進協議会 <b>丹保 俊哉</b> 氏  |
| 17:30 | 閉会挨拶 | NPO法人富山県砂防ボランティア協会会長 <b>本田 孝夫</b> 氏   |

メカニズムを知り有事に備える

同時開催

**写真展**

- ハワイ島火山活動
- 伊豆大島と全国の災害
- 立山カルデラ砂防勉強会 等

私たちは富山の斜面災害(地すべり・がけ崩れ・雪崩)から暮らしを守るために様々な活動に取り組んでいます。

(一社)斜面防災対策技術協会富山支部

〒930-0094 富山市安住町3-14 富山県建設会館1F TEL:076-442-3775 FAX:076-431-4076

<http://www.syamen-toyama.jp/>